

6

工 尺中 合中 上合 工老 上四 老工 六四 老合 老四 工

し	いち		いあ	あし	ば			い	ちゃり	ばちよ	お
た	あれ		えぶ	うしゃ	ぬ						
て	える		うう	うり	しゃ						
が	ある		うま	あでい	ん						
が	あた		あう	うちゅ	ち						

7

中 合中 六工 合六 合七 合七 合中 六工 尺中 上四 工

で		ぬふい	だてい	ぬあが			かた	れあ	あし	いば
---	--	-----	-----	-----	--	--	----	----	----	----

8

六 七工 尺中 上四 工中 尺工 六老 上四 工合 工中 六

い	ちやた	るちよ	おで	ぬ	うふい	だてい	ぬあ	が	かた	れ
---	-----	-----	----	---	-----	-----	----	---	----	---

9

工 尺中 上四 工

あ あし いば

4, たまに友行逢ていちゃし別りゆが  
夜ぬ明きてい太陽ぬ上がる迄ん

稀に友達と出会うてどうして  
別れることができようか  
夜が明けて太陽があがるまでも

5, 互に注ち交わす玉ぬ盃に  
昔思無蔵が姿うちゅち

互いに注ぎ交わす大事な盃に  
昔の愛する彼女の姿を映して

練習動画

